

第167回法律問題研究部会	
開催	平成29年7月29日（土）午後1時～4時 PCSA会議室にて
出席人数	部員15名、賛助部員3名、正会員企業オブザーバー1名、合計19名
出席者リスト	リーダー
	荒田 政雄 夢コーポレーション株式会社
	サブリーダー
	八重樫 浩輝 株式会社合田観光商事
	正部員
	辻 良樹 株式会社ダイナムジャパンホールディングス
	生島 靖也 株式会社ダイナム
	影山 健二 株式会社ニラク
	佐久間 仁 株式会社ニラク
	住谷 一真 夢コーポレーション株式会社
	斎藤 明 夢コーポレーション株式会社
	吉田 一雄 株式会社TRY&TRUST
	若林 昇 株式会社キョウサン
	小林 正俊 アメニティーズグループ <small>（株式会社アメニティーズ）</small>
	志方 崇 株式会社チアエンタープライズ
	西里 実 株式会社三永
	賛助部員
	國澤 良平 株式会社大商
	石黒 勝 三本コーヒー株式会社
	長嶋 敦志 グローリーナスカ株式会社
正会員オブザーバー	
福島 一実 夢コーポレーション株式会社	
討議事項	1) 新基準に該当しない高射幸性遊技機、特に高い射幸性を有する遊技機 アンケートについて 平成28年12月から平成29年12月まで、「新基準に該当しない高射幸性遊技機」と「特に高い射幸性を有する遊技機」の設置台数、各店舗の設置比率アンケートを実施している。 この遊技機種種リストへの修正が確認された為8月以降のアンケートで修正後のリストでのアンケートを実施する。

討議事項	2) 第5回依存問題対策プロジェクトチーム 報告
	辻良樹依存問題対策プロジェクトチームリーダーより、下記の報告がされた。
	これまでに開催された第4回までの「安心パチンコパチスロアドバイザー講習会」参加者アンケート結果を検討。今後、弊協会会員に講習会参加者人数のアンケートを実施する。
	また、リカバリーサポート・ネットワーク（RSN）への出向社員について、今後の
	出向社員は各都道府県遊協を通じて推薦を募集するが、店舗に直接連絡が来る可能性がある事に注意。また、自己申告プログラムの修正案では、これまでの「1日遊技上限金額」
	設定に「1ヶ月の来店回数」「1日に遊技する上限時間」「入店制限」が追加された。
	また親族2親等以内という制限で家族申告プログラムも追加されている。
	3) 風営法規則改正について
	風営法規則改正について、自民党「時代に適した風営法を求める議連」総会の動向が
	報告された。また、6月19日に警察庁からホール6団体に知らされた風営法規則改正案と
	7月11日に告知されたパブリックコメントでの風営法規則改正案の変更点について説明が
	された。また、検定や認定に関して様々な情報や憶測が錯綜しており各社対策や方向性
	などについて情報を共有、検討した。
	4) 遊技機性能調査の結果 一般社団法人遊技産業健全化推進機構
	平成27年6月から開催された一般入賞口への入賞個数調査では、平成29年1月から5月まで
	全台入賞が確認されている旨の結果が報告された。
	5) 記事 規則改正でどんな遊技機になるのか。アミューズメントジャパン
	出玉性能の変更によりほとんどの機種が影響を受ける旨の記事について実際の影響について
	情報を交換した。また、それぞれの規則改正ではなくこれまでの規則改正をまとめて
	俯瞰することで、全体としては規制が厳しく強化されてきている事がわかるという意見も
	でた。
	6) 駐車場乳児死亡事故について
	5月11日山口県に引き続き7月8日静岡県にて発生したホール駐車場での中車内放置による
乳児死亡事故発生の注意喚起の通達内容を確認、参加者に店舗での駐車場巡回の頻度や	
不審な車を発見した際の対処方法の情報を交換し注意を喚起した。	
7) 認定遊技機 部品生産について	
「遊技機の認定及び型式の検定等に関する規則」によって認定された遊技機を現実的に	
営業に使用する為には認定後も遊技機メーカーが部品を供給する事が不可欠。しかし、現状	
では認定期間中に部品の生産をせず、検定期間中に生産した在庫を供給するだけのメーカー	
が存在する。その対策を検討した。	
次回開催	
平成29年8月26日(土)	
午後1時～4時	
PCSA会議室	